

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月04日

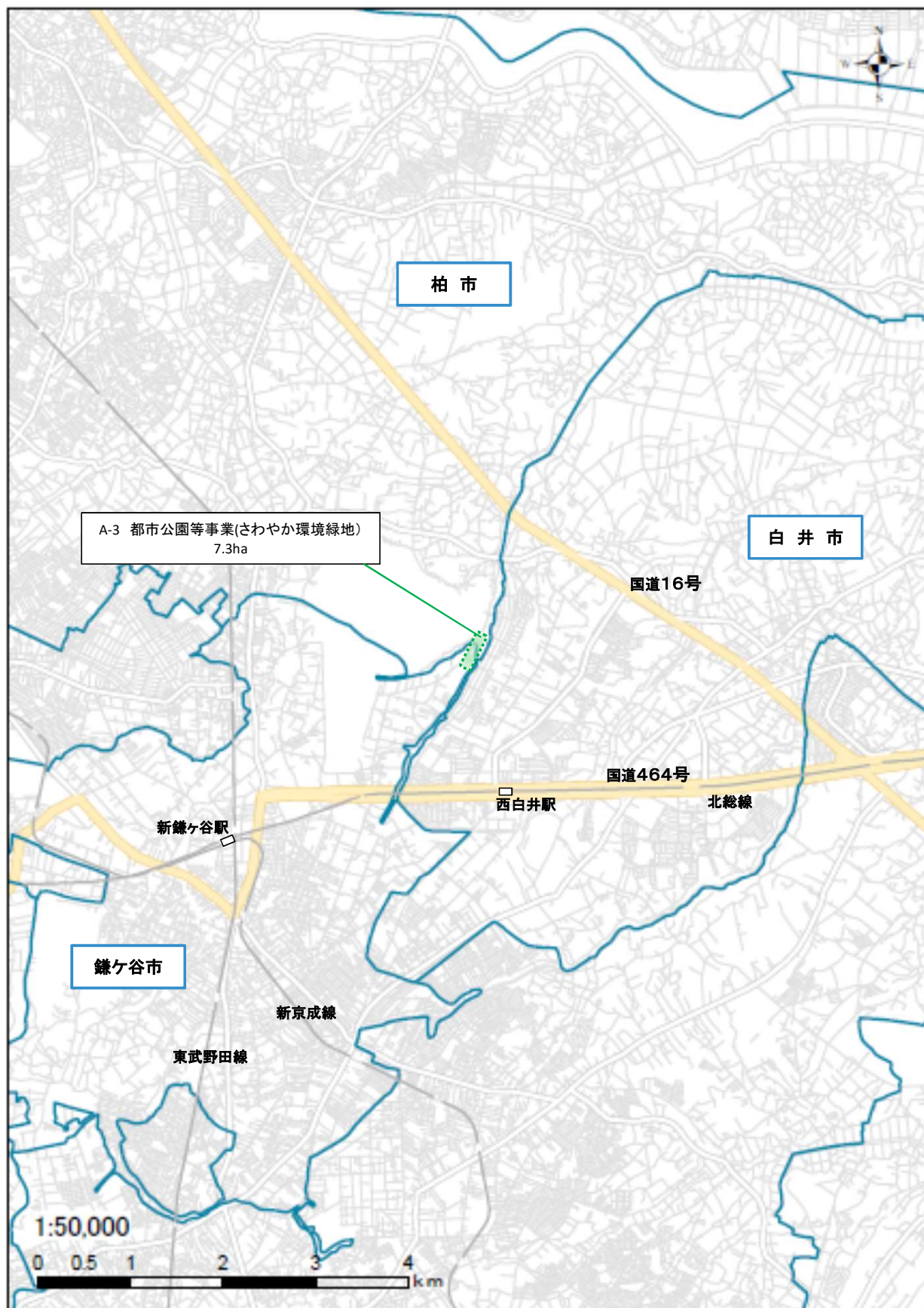
計画の名称	緑豊かな環境の中での健康づくり											
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合											
計画の目標	地域シンボルとなる緑豊かな自然を活かした地域景観の向上、環境負荷軽減のため緑地の保全・育成・創出を図る。 また、既に整備されている健康増進施設「さわやかプラザ軽井沢」を核とし、健康増進機能の充実、地域活性化機能の充実を図ることにより、さらなる地域拠点性の発揮を図っていく。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	608	A	608	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値	最終目標値 (H35末)
1	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合において供用を開始する都市公園の計画面積に対する割合。当初0.0%からH35年目標13.7%を目指す。 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合において供用を開始する都市公園の計画面積に対する割合。 当初0.0ha / 7.3ha = 0.0% から H35目標1.0ha / 7.3ha = 13.7%	0%	%	14%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	柏・白井 ・鎌ヶ谷 環境衛生 組合	直接	柏・白井・ 鎌ヶ谷環境 衛生組合	-	-	都市公園等事業（さわやか環境緑地）	都市緑地用地取得、整備 7.3ha	柏市・鎌ヶ谷市						608	1.28	-	
											小計							608		
											合計							608		

計画の名称	緑豊かな環境の中での健康づくり	交付対象	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合
計画の期間	平成31年度～平成35年度(5年間)		



事前評価チェックシート

計画の名称： 緑豊かな環境の中での健康づくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本計画との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 廃棄物処理施設周辺整備基本計画・実施計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 緑地の保全・育成・創造という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業の効果の見込みの妥当性。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 既存施設との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意	
III. 計画の実現可能性 1) 公園整備に向けた機運がある。	○

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R1	R2	R3	R4	R5
配分額(a)	11.0	30.0	87.0	20.0	7.2
計画別流用増△減額(b)	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0
交付額(c=a+b)	21.8	30.0	87.0	20.0	7.2
前年度からの繰越額(d)	0.0	10.8	0.0	41.2	0.0
支払済額(e)	11.0	40.8	45.8	61.2	7.2
翌年度繰越額(f)	10.8	0.0	41.2	0.0	0.0
うち未契約繰越額(g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不用額(h=c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越率(i=(g+h)/(c+d))%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越率+不用率が10% を超えている場合その理由	—	—	—	—	—